

令和8年度事業所評価（第三者評価）の集計結果

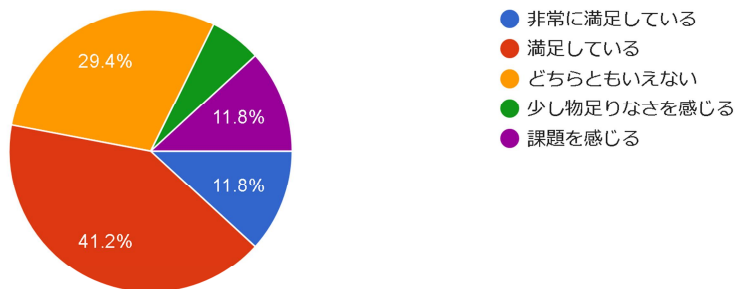
【実施方法・集計結果】

町内の関係機関に依頼文を送付し、代表者に Google フォームのリンクからアクセスして回答をしていただきました。（期間は 8 月 1 日～31 日）

【集計結果】 17／19 件 （回収率 89%）

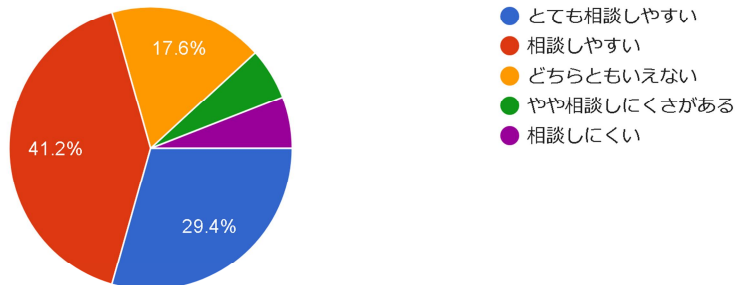
Q1. 当センターとの連携について、全体的な満足度を教えてください。

17 件の回答



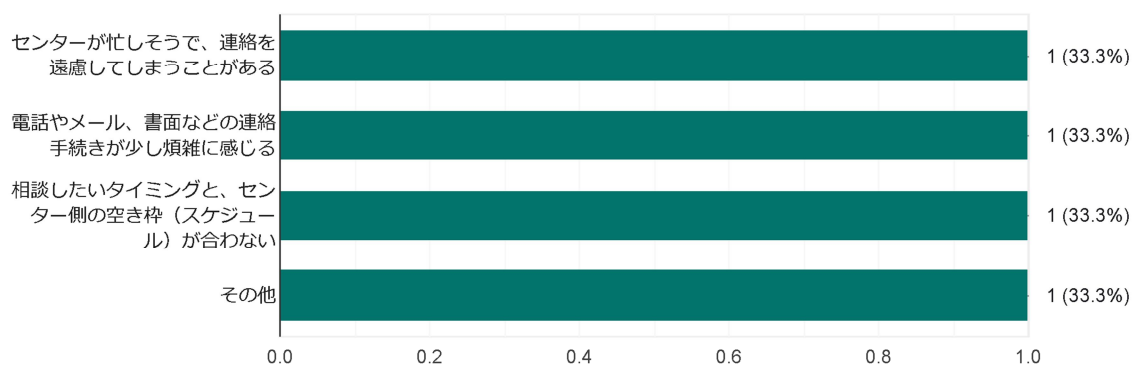
Q2. 必要な時に、当センターへ相談や連絡がしやすいと感じますか？

17 件の回答



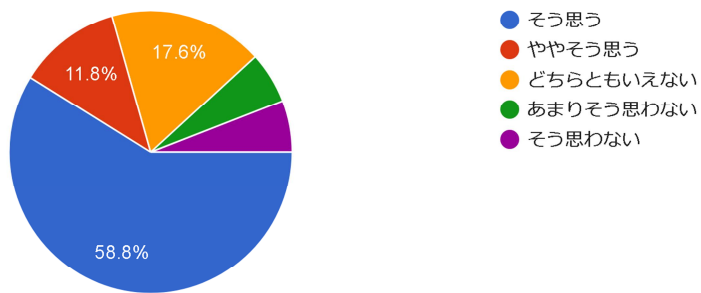
Q3. 【Q2で「やや相談しにくさがある」「相談し...れば、その理由を教えてください。（複数回答可）

3 件の回答



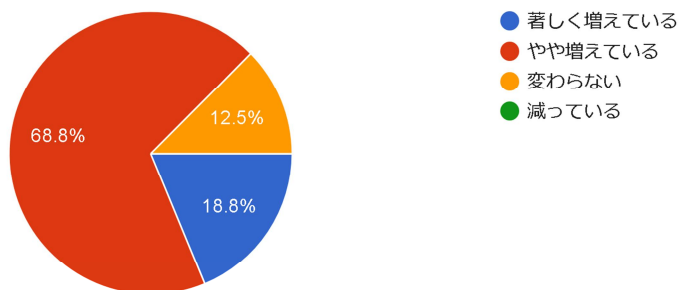
Q4. 連携や支援にあたって、当センター職員の対応は丁寧だと感じますか？

17 件の回答



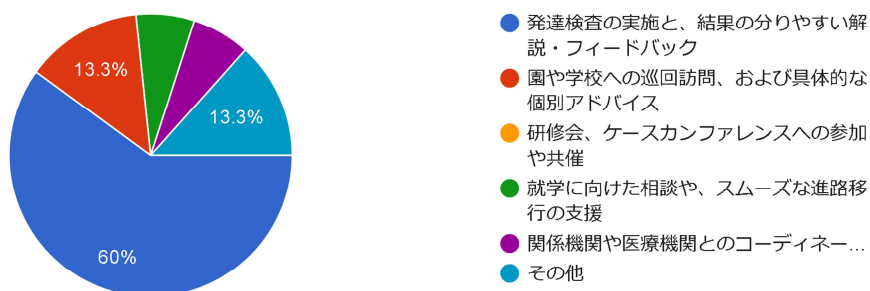
Q5. 貴機関において、当センターの専門的支援を必要とするお子さんは増えていると感じますか？

16 件の回答



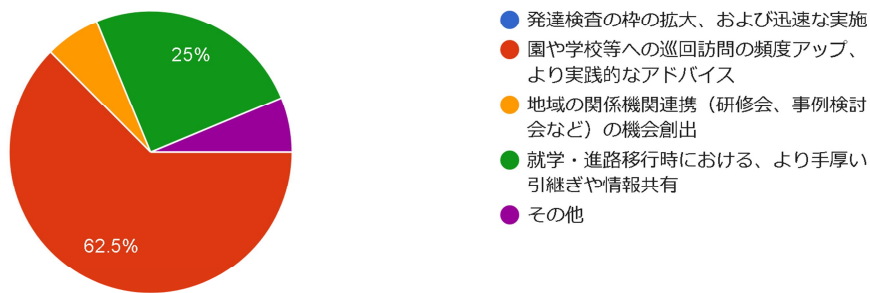
Q6. 当センターの機能のうち、貴機関にとって「最も心強い・助かる」と感じるものはどれですか？

15 件の回答



Q7. 今後、地域全体の支援体制づくりのために、...に強化してほしい」と感じる機能はどれですか？

16 件の回答



ご意見やご要望（自由記述、任意） 5 件の回答

- ・ご多用の中、日頃より児童や保護者、教職員に対し親身にご対応をいただいておりますこと大変感謝しております。
- ・いつもお世話になっております。今後も連携させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・いつも当園の質問や訪問希望に答えてくださりありがとうございます。時間がありましたら、センターに療育に通っている園児の集団での姿を見学くださり、成長を確認し、保育へのアドバイスをいただければ幸いです。
- ・当事業所との連携はまったくないです。
- ・ライフステージの移行期、特に就学時は地域における課題が多いと感じています。現在、町内の放課後等デイサービスの受け皿（枠）に限られる中で、利用調整においてどのように優先順位を考えるべきか、毎年のように苦慮しているのが現状です。今後は、以下のような点について地域の関係機関とともに検討・協議をしていく必要があると考えています。1.「受入優先順位」の基準設定と共有 家庭環境や障害特性・行動上の課題など、地域としてどのように優先度を判断するか共通の考え方を整理し、保護者へも納得感のある説明ができる体制づくり。2.一般施策（児童館等）へのスムーズな移動支援 貴センターの専門職の見立てとして「環境調整や適切なサポートがあれば児童館等でも過ごせる」と考えられるお子さま・保護者に対して、就学にむけた面談等で児童館利用という選択肢を前向きに促していただく取り組み。今後、これらの課題解決に向けた協議を行う際には、ご協力をいただきますと幸いです。子どもたちの切れ目のない支援体制の構築に向け、引き続きよろしくお願いいたします。

アンケートのご協力ありがとうございました。大変感謝申し上げます。

今回、いただいたご意見を参考に今後の施設運営を見直しながら、より満足していただけるように支援の充実を図っていただきたいと考えております。